



田迎の風

文責：校長 堀川 誠治

新学年になり、1ヶ月が過ぎました！

令和7年度の学校生活がスタートし、1ヶ月が過ぎました。1年生の子どもたちも少しずつ学校生活に慣れ、挨拶や学習態度も立派になってきました。また、2年生から6年生の子どもたちもそれぞれの学習にしっかりと取り組んでいる様子が見られます。

ゴールデンウィークも終わり、学校での学習活動もますます充実していきます。子どもたちのより良い成長のために、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

共通理解・共通実践と授業で子どもを育てることにみんなで行き合います！

今年度最初の職員会議で、3つのことを大切にしようと全職員に伝えました。それは「共通理解・共通実践」を踏まえて、「授業で子どもを育てる」ことに、「みんな」で行き合うということです。

学校教育目標の達成のためには、子どもたち一人一人を全職員が見つめ、共通理解のもとに共通実践を行うことが大切です。また、学校と保護者の皆様が同じ方向を向き、一緒に取り組むことも大切です。子どもたちのよりよい成長のために、学校や家庭、それぞれの立場から子どもたちのためにできることを考え、「共通理解・共通実践」を大切に一緒に取り組みたいと考えています。

また、「授業を通して子どもを育てる」ことも大切にしていきます。これは学習内容の習得と定着を図るだけでなく、自分の意見を主体的に伝えたり、相手の話をしっかり聞いたりといった主体性の育成や学習規律の確立を通して、社会に出たときに必要な様々な力を身につけることを意味します。

「共通理解・共通実践」、「授業で子どもを育てる」、「みんな」をキーワードに、全職員一丸となって取り組んでいきます。



子どもたちを笑顔にするために 私たち自身が笑顔に！

今年度、あい（学び合いや助け合い等）のある教育活動をとおして、子どもたちの夢（未来）の実現につながる様々な力をつけることを目指して教育活動に取り組んでいます。この取組を達成するための本校職員のスローガンが、「子どもたちを笑顔にするために、私たち自身が笑顔に！」です。

子どもたちの前に立つ教員の笑顔なくして、子どもたちを笑顔にすることはできません。教員と子どもが心身ともに余裕を持ち、ワクワクしながら笑顔で授業に取り組むことができれば、子どもたちの学力を高め、主体的に学習に取り組む態度や意欲を育てることができます。

また、笑顔あふれる学級の中では、一人一人の思いが大切にされ、互いを思いやるやさしい気持ち生まれます。熊本市では学校の働き方改革が進められていますが、これも教員や子どもの笑顔につながるためのものです。

保護者の皆様、地域の皆様と一緒に、私たちおとなが子どもたちを認め、ほめ、励まし、必要な時にはきちんと指導することも大切にしながら、子どもたちの笑顔のために、みんなで協力して、教育活動に取り組むことができたらと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください。

令和7年度田迎小学校の教育活動について（お知らせとご協力のお願い）

【令和7年度 田迎小学校 学校教育目標】

「自分と相手を大切にし、夢（未来）に向かって互いに学び合う子どもの育成」

【学校スローガン】

「やさしさいっぱい 夢がいっぱい あいがある 田迎小学校」

本年度は、上記の学校教育目標が達成できるように、『共通理解・共通実践』、『授業で子どもを育てる』、『みんなで』を合言葉に、学校全体で教育活動に取り組みます。

その一環として以下の取組を行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 朝の電話は、午前7時30分以降、夕方の電話は午後5時00分までにお願いします。

必要に応じて夕方5時以降に保護者の皆様にご連絡する場合がございます。当日つながらない場合は、翌朝午前7時30分以降にご連絡ください。令和7年4月10日より実施しています。

【田迎小学校教職員の勤務時間】

1日 7時間45分（午前8時10分～午後4時40分）

【教職員の正規の勤務時間外の在校等時間の上限】

1ヶ月 45時間以内 1年 360時間以内

2 午前8時20分までには教室着席ができますようにご協力をお願いします。

学校では、児童の健康観察を午前8時20分に行います。子どもたちの学びを保障するためにも、健康観察の時刻に間に合わない場合は、「欠席遅刻連絡システム」等で、午前8時00分までに必ず学校まで連絡をお願いします。連絡がつかない場合は、安否確認のために保護者の皆様へ連絡させていただきます。

3 月に1～2回、「自律の日（午前中5時間授業）」を設定します。

昨年度に引き続き、児童が、「自ら考え、判断し、行動する力（自律の力）」を身につけるために、家庭学習や自らを高める取組、心身の休養等、自分で考えて有意義に時間を使ってほしいと思います。

また、「教職員の自己研鑽と働き方改革の推進」を目的とし、児童下校後、担任は、授業力向上のための教材研究や自主研修、会議、年休等取得のために学校不在となる場合がございます。子どもたちも教職員も、心身の健康維持と自律の力をつけるための取組として、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

4 子どもたちを中心に、学校・家庭・地域「みんなで」子どもたちを育てましょう！

「やさしさいっぱい ゆめがいっぱい あいがある田迎小学校」を目指すためには、学校だけでなく、学校と保護者の皆様、そして保護者の皆様同士が協力していただくことが大切です。今後、学校に関する様々な情報をホームページや文書等で発信いたしますので、必ずご確認ください。そして、我が子のためだけでなく、みんながよりよく成長する学校になるために、何ができるのか、それぞれの立場からサポートをしていただければと思います。

表面もご覧ください。